



計画決定から 21 年を経て，梯川分水路が完成 ～ 梯川分水路の竣工式を行います～

梯川河川改修の一環で整備してきました天神町地区の分水路方式による改修事業が計画策定から 21 年を経て，完成しました。

国指定重要文化財を浮島方式により現位置を保全した河川改修は大変珍しく，地域のシンボルとして期待されています。

この事業の完成を記念するとともに，治水事業の役割や効果を地域の皆様にお伝えし，防災意識の高揚を図ることを目的として，式典を行います。

記

1. 日 時 : 平成 29 年 11 月 19 日(日) 10:00～
 受付開始 9:30～
2. 場 所 : 小松大橋下流右岸堤防（小松市天神町地先）
 ※ 詳細な場所については別添をご覧ください。
3. 主 催 : 国土交通省 北陸地方整備局
 梯川水系河川改修促進期成同盟会
4. 式典次第 : ① 開 会
 ② 式 辞 国土交通省 北陸地方整備局長
 ③ 来賓祝辞 石川県知事，国会議員
 ④ 来賓紹介
 ⑤ 事業者挨拶 国土交通省 水管理・国土保全局 治水課長
 ⑥ 祝電披露
 ⑦ 工事説明 国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所長
 ⑧ 謝 辞 梯川水系河川改修促進期成同盟会 会長
 ⑨ 記念植樹
 ⑩ 閉 会
5. 記念イベント : 竣工式終了後，小松工業高校生徒によるマーチングバンド演奏及び小松能楽会による能楽奉納が執り行われます。
 ※ 気象状況により，中止する場合があります。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局	金沢河川国道事務所
河川副所長 石川 一栄	076-264-8800（代表）
調査第一課長 浮田 博文	076-264-9910（調査第一課 直通）

小松天満宮社殿
本殿、石の間、幣殿及び拝殿
(国指定重要文化財/昭和36年6月指定)

小松天満宮神門
重要文化財/昭和36年6月指定)

小松天満宮は、小松城に在城の前田利常公の発願により、創建されました。
本殿は小松城本丸と金沢城本丸を結ぶ一本の線上に立地しており、我が国でも
典型的な鬼門立地の社といえます。

開催日：平成29年11月19日(日) 10:00～
会場：小松大橋下流右岸堤防(小松市天神町)
主催：国土交通省 北陸地方整備局
梯川水系河川改修促進期成同盟会

